

第6章 都市基盤

- 21. 市街地整備
- 22. 都市交通
- 23. 道路
- 24. 上水道
- 25. 下水道
- 26. 河川・水路
- 27. 公園・緑地・緑道
- 28. 住宅

基本施策21 市街地整備

担当 都市政策課・区画整理課

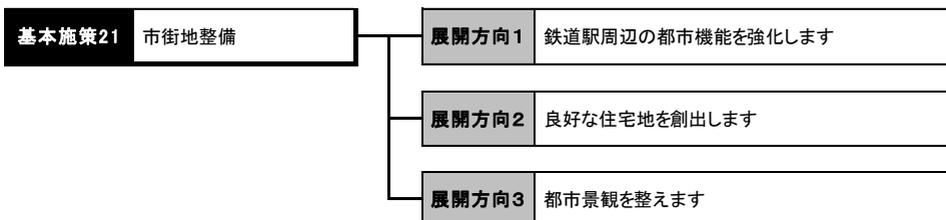
◆基本施策の目的

名鉄小牧線沿線を中心に、より多くの市民が便利で快適に暮らせる生活空間を確保するとともに、名鉄小牧駅周辺におけるまちの魅力を向上します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
小牧駅周辺が便利と思う市民の割合	%	32.3					↗
名鉄小牧線沿線居住率	%	56.5					↗
小牧市の景観について、好ましいと思う市民の割合	%	68.9					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
71	小牧駅周辺整備事業 【都市政策課】	—(注)	検討	実施	⇒
72	田県神社前駅駅前整備事業 【都市政策課】	655,000	実施	⇒	⇒
73	都市計画マスタープラン中間見直し事業(一般事務事業) 【都市政策課】	5,300	実施	計画策定	
74	立地適正化計画策定事業(一般事務事業) 【都市政策課】	28,200	実施	計画策定	
75	土地区画整理事業関連整備事業 【区画整理課】	255,000	実施	⇒	⇒
76	土地区画整理事業特別会計繰出金 【区画整理課】	3,274,000	実施	⇒	⇒

(注)事業費欄を「—」としてある事業は、平成27年度に平成28年度以降の事業費を検討していくものです。

田県神社前駅駅前整備事業

都市建設部 都市政策課

1 予算額 551,970千円

2 目的及び効果 小牧駅に次ぐ乗降客を有する田県神社前駅について、駅前広場や市道布袋内津線の歩道などの整備を図ることにより、駅へのアクセス性が向上するとともに、駅利用者の交通安全を確保できます。

3 事業概要

事業区域内に駅前広場や道路などの整備を行うとともに、市道布袋内津線に歩道を設置します。

平成27年度は、道路工事約220m、用地購入約3,800㎡、物件移転補償2件等を予定しています。



新規

都市計画マスタープラン中間見直し・

立地適正化計画策定事業

都市建設部 都市政策課

- 1 事業年度 平成27年度～28年度
- 2 予算額 都市計画マスタープラン中間見直し事業
4,585千円(債務負担行為 1,000千円)
立地適正化計画策定事業
16,036千円(債務負担行為12,400千円)
- 3 目的及び効果 人口減少及び高齢化等の課題に対応するため、持続可能でコンパクトなまちづくりを進めていきます。
- 4 事業概要 都市計画の総合的な指針となる都市計画マスタープラン(平成22年3月策定)の中間見直しを行います。
また、都市全体の観点から、居住機能や医療・福祉、教育文化等の都市機能の立地等に関する包括的なマスタープランである「立地適正化計画」を策定します。

基本施策22 都市交通

担当 都市政策課

◆基本施策の目的

各種の公共交通機関が有機的に連携するとともに、より多くの市民が自ら進んで利用することにより、持続可能な公共交通ネットワークを構築します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
小牧市の公共交通に満足している市民の割合	%	37.2					↗
公共交通機関の1日平均利用者数	人	37,078					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
77	公共交通運行事業(こまき巡回バス運行事業) 【都市政策課】	844,000	実施	⇒	⇒

拡充

こまき巡回バス運行事業

都市建設部 都市政策課

1 予算額 236,809千円(債務負担行為326,413千円)

2 目的及び効果 交通空白地域のモビリティ向上、公共施設へのアクセスの確保のため巡回バスを運行することにより、公共交通の利便性が向上するとともに、温室効果ガスの排出削減による環境の保護、道路渋滞の緩和などを図ります。

3 事業概要

市内13コースを13台で運行します。

(日野ポンチョ9台、トヨタハイエース4台)

27年度より、南部、中部、西部及び北里地区は1時間に1本程度の運行となります。

(北部、東部地区は28年度から再編します。)

・料金 大人 200円/1日

小学生 100円/1日

高齢者(65歳以上)、幼児 無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳を示せば付添い者1名とともに無料です。



基本施策23 道路

担当 道路課

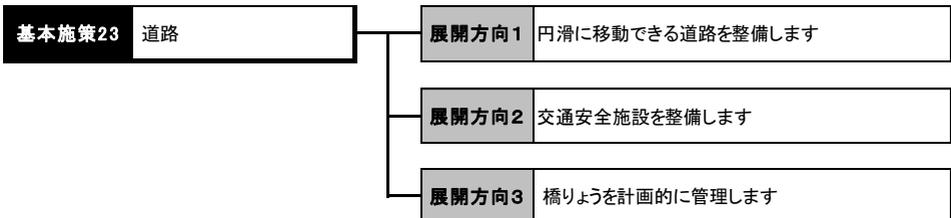
◆基本施策の目的

歩行者、自転車、自動車など道路を利用するすべての人々が、安全・快適で円滑に移動できる道路空間を確保します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
安全・快適で円滑に移動できる道路空間が確保できていると思う市民の割合	%	41.7					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
78	道路新設改良事業 【道路課】	1,440,800	実施	⇒	⇒
79	街路新設改良事業 【道路課】	998,300	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
80	交通安全施設整備事業 【道路課】	396,800	実施	⇒	⇒
81	橋りょう新設改良事業 【道路課】	247,500	実施	⇒	⇒
82	橋りょう維持補修事業 【道路課】	757,600	実施	⇒	⇒
83	交通安全施設維持補修事業 【道路課】	163,600	実施	⇒	⇒

道路整備事業

都市建設部 道路課

1 予算額 912,700千円

2 目的及び効果 生活環境に配慮した人にやさしい道路を整備し、歩行者や自転車が安全に通行できるようになります。

3 事業概要

○道路新設改良事業 609,100千円

○道路舗装新設事業 20,000千円

○道路側溝新設事業 62,000千円

○街路新設改良事業 221,600千円

都市計画道路北島藤島線新設改良事業状況写真



(着手前)



(完了)

交通安全施設整備事業

都市建設部 道路課

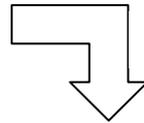
1 予算額 169,000千円

2 目的及び効果 交差点改良、歩道設置等の交通安全に寄与する施設の整備を行うことで、交通事故が減少し、安全・安心なまちづくりを推進することができます。

市道段之上5号線交通安全施設整備事業整備状況写真



(着手前)



歩車道の分離



(完了)

拡充

橋りょう補修事業

都市建設部 道路課

1 予算額 266,200千円

2 目的及び効果 橋りょう定期点検及び橋梁長寿命化修繕計画に基づき補修し、計画的に維持管理を行うことで、安全・安心な橋りょうを確保することができます。

3 事業概要

○重要橋りょう維持補修事業 69,900千円

北尾張4号橋、藤ヶ丘2号橋等

○高速道路交差橋りょう維持補修事業 145,300千円

高根橋、桃花台第1橋等

○その他橋りょう維持補修事業 51,000千円

小針川1号橋等

重要橋りょう入会橋維持補修状況写真



(着手前)



(完了)

基本施策24 上水道

担当 料金課・水道課

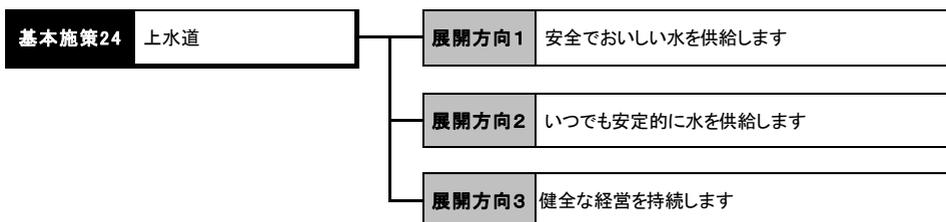
◆基本施策の目的

市民の暮らしや企業活動を支えるため、将来にわたって安全で安心な水道水を安定的に供給します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
断水を伴う突発的な漏水事故件数	件	7					↓
安全でおいしい水と思う市民の割合	%	80.1					↑

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
84	小牧市水道事業会計 繰出金 【料金課・水道課】	450,000	実施	⇒	⇒

基本施策25 下水道

担当 下水道課

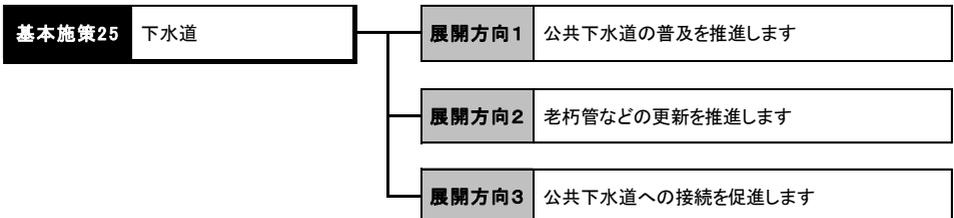
◆基本施策の目的

河川や水路などの公共用水域の水質保全を図り、良好な都市環境および水環境を創出し、市民の衛生的で快適な生活環境を確保します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
公共下水道接続率	%	64.0					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
85	小牧市公共下水道事業特別会計繰出金 【下水道課】	4,400,000	実施	⇒	⇒
86	小牧市農業集落排水事業特別会計繰出金 【下水道課】	150,000	実施	⇒	⇒

基本施策26 河川・水路

担当 河川課

◆基本施策の目的

水害が起こりにくく、また、水害が発生した場合でも、その被害を最小限に抑制し、市民の貴重な生命と財産を守ります。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
床上浸水の被害戸数	戸	0					0

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
87	河川水路整備事業 【河川課】	316,000	実施	⇒	⇒
88	雨水対策事業 【河川課】	115,000	実施	⇒	⇒

地域の水害対策事業

都市建設部 河川課

1 予算額 310,531千円

2 目的及び効果 降った雨を速やかに整備された河川に排除するか、雨水を一時的に貯める施設を整備して一気に下流の河川に流れ込まないようにすることで、浸水被害を軽減します。

3 事業概要

○河川水路整備事業 264,300千円

野口区水路整備事業、道木川整備事業、手越排水路整備事業、新濃尾土地改良関連整備事業、小針川整備事業等

○雨水対策事業 16,000千円

双葉公園等

○公共補償事業 30,231千円

一級河川原川等

平成26年度施工



河川水路整備事業
(道木川整備事業)



雨水対策事業
(早苗公園雨水貯留施設)

基本施策27 公園・緑地・緑道

担当 みどり公園課

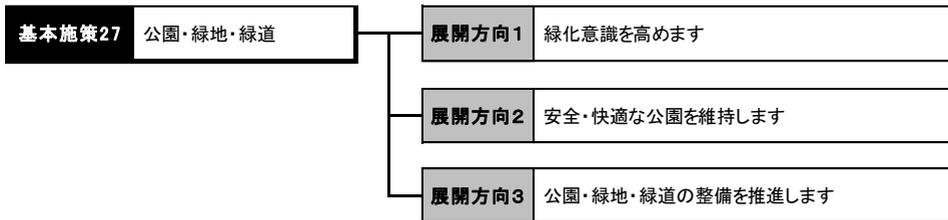
◆基本施策の目的

市民がより多くの緑と身近にふれあい、うるおいや安らぎを感じることができる、緑豊かな美しいまちを創造します。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
緑が豊かなまちと思う市民の割合	%	73.0					↗
緑の創出面積	m ²	7,396					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
89	公園緑地施設整備事業 【みどり公園課】	524,846	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
90	緑のネットワーク整備事業 【みどり公園課】	92,000	実施	⇒	⇒
91	小牧市スポーツ公園改修事業(公園緑地施設改修事業) 【みどり公園課】	100,000	実施	⇒	

公園緑地施設整備事業

都市建設部 みどり公園課

1 予算額 397,740千円

2 目的 公園の適正配置に努めるとともに、緑の保全・創出、自然にふれあえる公園を整備改修し、市民に憩いの場を提供します。

3 事業概要

○主な都市公園等

	岩崎山公園	市民四季の森	小針公園	野口多目的広場
事業年度	平成14年度～	平成26年度～	平成25年度～ 平成27年度	平成26年度～ 平成27年度
予算額	27,400千円	69,197千円	13,700千円	147,443千円
事業内容	整備工事 1,000㎡	駐車場用地購入 3,058㎡	整備工事 600㎡	整備工事 4,000㎡

○児童遊園 予算額140,000千円 11ヶ所施工

経年劣化が進む児童遊園を、安心して遊べる児童遊園とするため計画的に施設再整備を行います。



緑のネットワーク整備事業

都市建設部 みどり公園課

1 予算額 68,500千円

2 目的及び効果 合瀬川・境川の河川堤防天端及び入鹿用水路敷を利用し、地域住民が安全で快適に散策やジョギングができるように緑道を整備することで、安全な歩行空間を形成し健康・体力づくり、また、災害時の避難路として利用できます。

3 事業概要

	合瀬川緑道	境川緑道	入鹿用水路敷緑道
事業年度	平成9年度～	平成19年度～	平成19年度～ 平成27年度
予算額	5,800千円	13,700千円	49,000千円
整備区間 延長	犬山市境～北名古屋市境 約7.1km	大口町境～新小木二丁目 約4.8km	大字久保一色～大字本庄 約1.7km
事業内容	実施設計(L=560m)	整備工事(L=122m)	整備工事(L=350m)
進捗状況 (H26年度末)	54.9% (3,899m)	6.6% (317m)	79.4% (1,350m)



基本施策28 住宅

担当 建築課

◆基本施策の目的

市民が安全・安心で長く使い続けられる良質な住宅ストックの形成を図ります。

◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
現在、居住している住まいが安全・安心と思う市民の割合	%	61.9					↗

◆基本施策の体系



◆主な計画事業

番号	事業名	H27～H29 事業費 (千円)	27年度	28年度	29年度
92	市営住宅施設整備事業 【建築課】	48,000	実施	⇒	